

ぴったりの ひびきの ことば ①

2～3ねんせい／てがかりの ことばを みつけて えらぼう

なまえ _____

ひづけ _____

やりかた

- ・ぶんの なかから、ようすを あらわす てがかりの ことばを みつけよう。
- ・()に ぴったりの ことばを ①～③から えらんで、ばんごうを □に かこう。

れい つよい あめが (ざあざあ) ふって きました。

①ざあざあ ②しとしと ③ぽつぽつ こたえは ①。「つよい」が てがかり。

みずの おと

① ちょろちょろ

② ぽたぽた

③ じゃあじゃあ

(1) じゃぐちを ぜんぶ ひらくと、みずの おとが () きこえます。

(2) しめた じゃぐちから、しずくが おちる おとが () きこえます。

わらいかた

① にこにこ

② くすくす

③ げらげら

(3) せんせいに きこえないよう、ちいさな こえで () わらいました。

(4) ほめられて、こえは ださずに うれしそうに () わらいました。

あるきかた

① のろのろ

② うろうろ

③ すたすた

(5) おくれそうなので、いそぎあして () あるきました。

(6) かたつむりの ように、ゆっくり () あるきました。

さわった かんじ

① ざらざら

② つるつる

③ ふわふわ

(7) すなあそびの あと、あしの うらが () して います。

(8) ひよこの けは、かるくて やわらかくて、さわると () して います。



ぴったりの ひびきの ことば ①【こたえ】

2～3ねんせい／てがかりの ことばを みつけて えらぼう

なまえ _____

ひづけ _____

こたえの みかた

あかい ばんごうが こたえ。あかい せんが「てがかりの ことば」。

みずの おと

① ちょろちょろ

② ぽたぽた

③ じゃあじゃあ

(1) じゃぐちを ぜんぶ ひらくと、みずの おとが (**じゃあじゃあ**) きこえます。

『ぜんぶ ひらく』と、いきおいよく たくさん ながれる おとに なるね。

3

(2) しめた じゃぐちから、しずくが おちる おとが (**ぽたぽた**) きこえます。

『しずくが おちる』は ひとつづつ ずつ おちる おとだね。

2

わらいかた

① にこにこ

② くすくす

③ げらげら

(3) せんせいに きこえないよう、ちいさな こえで (**くすくす**) わらいました。

『きこえないように ちいさな こえ』は こっそり わらう ようす。

2

(4) ほめられて、こえは ださずに うれしそうに (**にこにこ**) わらいました。

『こえは ださずに』は、えがおだけの ようす。

1

あるきかた

① のろのろ

② うろうろ

③ すたすた

(5) おくれそうなので、いそぎあして (**すたすた**) あるきました。

『いそぎあし』は、はやく まよわずに すすむ ようす。

3

(6) かたつむりの ように、ゆっくり (**のろのろ**) あるきました。

『かたつむりの ように ゆっくり』は おそい ようす。

1

さわった かんじ

① ざらざら

② つるつる

③ ふわふわ

(7) すなあそびの あと、あしの うらが (**ざらざら**) して います。

『すなあそびの あと』は すなの つぶが のこって あらい かんじ。

1

(8) ひよこの けは、かるくて やわらかくて、さわると (**ふわふわ**) して います。

『かるくて やわらかい』ものを さわった かんじ。

3

おうちの方へ：ひびきの ことば（「ふわふわ」「ざらざら」など）は、音やようすをまねてできた言葉です。似た響きでも、強さ・声の有無・速さ・手ざわりが違います。まちがえたときは、答えを教える前に「ぶんの どこが てがかりかな」と、赤い線の言葉（てがかり）を一緒に探してください。